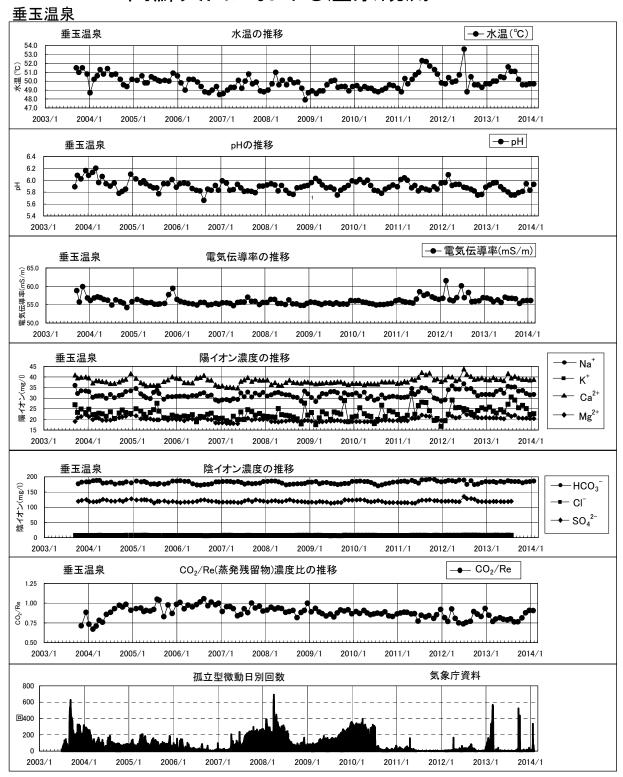
## 阿蘇火山における温泉観測



阿蘇垂玉温泉山口旅館(本湯)の水温・pH・電気伝導率・主要化学成分濃度・CO<sub>2</sub>/Re(蒸発残留物)濃度比の推移 (孤立型微動日別回数は気象庁資料 2003年7月~). 源泉は、中岳火口から南西約5kmに位置している.

阿蘇山では、昨年9月頃から、二酸化硫黄の放出量が顕著に増加するなど、火山活動が高まった状態が続いていたが、2014年1月13日以降月末までに、ごく小規模な噴火が数回発生するに至った。

通常月1回の頻度で実施している定常観測において、水温や電気伝導率などは安定して推移している。溶存二酸化炭素相対濃度(二酸化炭素濃度/蒸発残留物濃度)には、やや増加の傾向が認められた。